

II 花き(切花)情報

3月(中旬)までの経過

2月が暖かかったため、下旬は前倒し入荷となり、その反動で3月上旬は品薄となった。その後、春彼岸、歓送迎行事向けに前年より多い入荷となったが、入荷を上回る需要により単価高となった。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経過
入荷量	気温が上昇したことにより、2月下旬は前年を大幅に上回った。その反動で、3月上旬は前年を大幅に下回った。3月中旬は需要期に向けて前年をかなり上回った。
相場	2月下旬は前年に比べて大幅安となった。3月上旬は前年並、3月中旬は前年をかなり上回る相場となった。
動向	2月下旬、3月上旬は、需要期を前に入荷はあるものの予約・相対の荷が動かない日が続いた。3月中旬は歓送迎、春彼岸の目前で、前年を上回る需要増となり、相場を押し上げた。

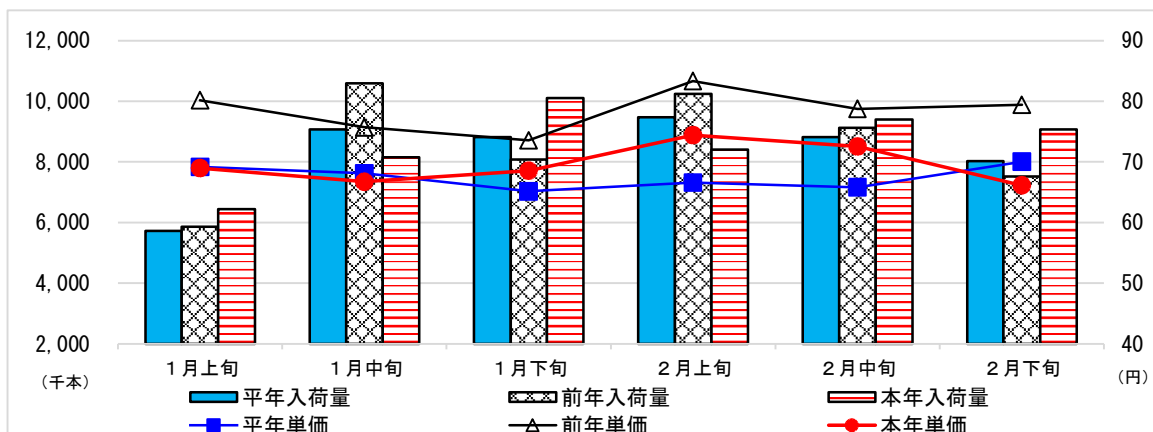
品目別経過

品目	経過
輪キク	(株)世田谷花き お彼岸需要があり、入荷量も多かったものの単価は保合となった。
スターチス(シヌアータ、ハイブリッドチース)	(株)大田花き (シヌアータ) 和歌山中心に、各色潤沢に入荷した。販売面では春彼岸需要があり、堅調な取引となった。 (HBチース) 熊本中心の入荷となったが、寒さの影響で入荷量は少なかった。販売面ではブライダル需要があり、引き合い強い取引となった。
カラー	(株)大田花き 湿地性は、愛知、千葉ともに気温の低い日が続いたため、数量少なく、品薄単価高での取引が続いた。畑地性は、非常に少なく、注文に対しても満足な対応ができなかった。

4月の見通し

品目	見通し
カーネーション	(株)世田谷花き やや入荷が落ち着き、保合いとなる見込み。
ガーベラ	(株)大田花き 大半は母の日以降の改植となるが、いくつかの産地で早い改植が始まるため、数量は品種、産地によって減少、中には終了する品種が出てくる見込み。一番の旬の時期となり、晴天が続けば数量は安定すると考えられる。

2月の入荷量と単価の経過《確定値》〔株)大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均